# 受注循環水量制御仕様　水量制御弁最小開度変更要領書

水量制御弁の最小開度変更を以下の設定により行うことができます。
本設定は、必ず通電後熱源機運転停止時に行ってください。

以下の手順に従って、水量制御弁最小開度の変更を行い、熱源機に供給される循環水が使用範囲内であることを確認する。
※熱源ユニット組合せシステムの場合、熱源ユニットのOC・OS共に同じ機能設定にて確認を実施してください。
※熱源機に付属している循環水量制御仕様補足資料を確認した上で実施してください。

1) SW4 No.810の設定が使用する水量制御弁の仕様に応じた設定となっていることを確認する。
2) SW4 No.902＝ON、SW4 No.903＝OFFとなっていることを確認する。
3) 表1の設定A～Dの任意の機能設定を行う。
4) 熱源機に供給される循環水量が使用範囲下限値以上であることを確認する。
※本手順3)の設定が熱源機運転時も適用されます。
※循環水量の使用範囲は循環水量制御仕様補足資料を確認ください。

表1　水量制御弁最小開度変更設定

| 設定 | SW4 No.822 | SW4 No.823 | 出力電圧/電流 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| A | OFF | OFF | 67% | |
| B | OFF | ON | 28% | |
| C | ON | OFF | 21% | P355,P400,P450,P500,P560,P630,P670　初期設定 |
| D | ON | ON | 13% | P224,P280,P335　初期設定 |

表2　DipSW対応表

| スイッチ No. | SW4 0:OFF, 1:ON | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 822 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 823 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 902 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 903 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |

機能設定はSW6-10をONにし、SW4を設定し、SWP1を2秒以上押すことにより設定値を変更（OFF ⇔ ON）します。設定値はLED3点灯：ON、消灯：OFFとなります。

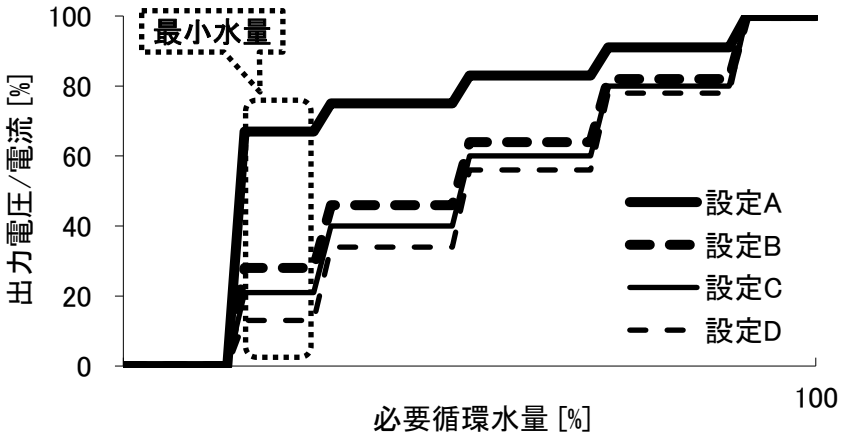


図1　設定変更による水量制御弁開度変更イメージ（SW4 No.810＝ON時）